

こんにちは

中根さちの

# ハーブスタター



日本共産党 高知県議会 活動報告 ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20  
白毛 872-9324 高知市福甲町1475-8

2016. 9. 4  
NO. 486

## 「核兵器禁止条約の2017年交渉開始」

### 「国連秋に議論本格化」 問われる日本政府の対応

ジュネーブで開かれた国連作業部会は、8月19日、国連総会に対し、2017年に核兵器禁止条約の交渉開始を勧告する報告を採択。これを受けて、国連での議論が10月に本格化します。

2017年の交渉開始を支持しているのは国連加盟97ヶ国の過半数となる106ヶ国です。しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府は、作業部会の採決にほとんど賛同をしないです。この日本政府の対応に、被爆者や平和運動関係者から、厳しい批判の音があがっています。

非人道的で、「絶対悪」である核兵器を容認する安倍政権に強い抗議の声を届け、核兵器の廃絶の国際的な運動をリードする役割をはたすよう、求めています。私達も9月議会で意見書採決のためにがんばります。



### 非核平和パネル展

私たち高知県は、昭和59年7月7日に「非核平和高知県」を宣言しています。

しかしながら、広島と長崎に原子爆弾が投下された人類の不幸は、遠く薄らいだ記憶となりつつあります。

この過ちは繰り返されてはなりません。悲惨な出来事を二度と繰り返さないため、ここにこの非核平和パネル展を企画しました。

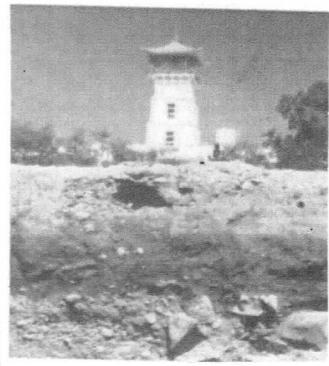
高知県

高知県庁玄関ロビーで県が非核平和パネル展  
「平和を考える夏」県主催のパネル展がはじかれました。大々々と火みですわ。



## 「勝手に決まるとね!」新図書館西敷地活用を 考える会が 市民パネルディスカッション… 8/28

高知市が、新図書館の西側に仮設敷地にビルをたてて、むら50年間かけつづけるという計画に、市民の中から「勝手に決まるとね!」の声。まち中にほい土の盛り広場、こども科学館のビルが外でできる広場、「熊本城は花畑屋敷」のように広場の遺跡に緑地、等々。パネルディスカッションではビルより広場の声が次々とあがりました。元追手前小学校跡は、遺跡の聖域。左の写真は発掘調査時の土の字表。赤黒い部分は、戦火で焼けた土が。遺跡をこわさない活用をぜひ実現



## てくてく歩記 (483)

わたしー  
やっと朝夕に涼しさを感ずるようになりました。夜、耳をすませばコオロギが泣いているし、空を見上げれば夏の大きな三角形、白鳥座が美しく光っているのは、ありませんか。

この夏の暑さに、それどころではなかったなあ... などヒキわ身をすくっています。

ふと見ると玄関のすまに花火が。息子に「花火をしようよ」とさそってみても、「むりですわ。たいてい、いつか花火?」と言われて。考えれば1年以上の残りもの。「よし、おとし週間のうちに全部楽しもう! ついに体重をおとす努力もしよう!」と口に出せば、「急に1日、2日、おとし効果はないよ」ときつい声が。やさしく励ます事が人を育てるのですね!